

# あいちの印刷

# 8

2010.8  
No.465



ひまわり

## もくじ

巻頭言 「営業が変われば、会社が変わる」 ／教育委員長 松岡祐司……………	3
7月期理事会・支部長会……………	4
中部地区印刷協議会 平成22年度上期会議 (石川県会議)分科会・理事長会報告 ……	6
身近な催し物のお知らせ……………	9
印刷機予防保全セミナー ……	10
みんなで参加しよう！ 「従業員・家族合同レクリエーション大会」……	12
全日本印刷工業組合連合会・MUD推進プロジェクト 第4回MUDコンペティション ……	12
愛知県印刷工業組合 「第1回ポスターグランプリ」開催 ……	13
(社)日本印刷産業連合会「調査研究報告書」 及び「ガイドライン」を刊行／ 業界短信／事務局だより……………	14

## 巻頭言

# 「営業が変われば、会社が変わる」

教育委員長 松岡 祐司

今回教育委員長を委嘱された松岡です。今までは経営革新委員会でお世話になっており、教育委員会は経験が無く大変荷が重いですが、一生懸命務めさせていただきますのでよろしくお願い致します。

さて就任早々の6月7日に東京の日本印刷会館で、平成22年度の第1回教育・労務専門委員会が行われ、参加させていただきました。今回から専門委員会となり、委員長は東京の大東印刷工業様の佐竹社長です。佐竹社長とは以前にある方のご紹介でお会いしてから親しくさせていただき、去年印刷寺子屋でもご講演をいただきました。MIS（経営情報システム）を自社開発して、業務情報と経営情報の見える化を行っています。その中でも特にユニークなのが「印刷タクシーメーター」という独自のソフトによって、社員全員が受注物件ごとの利益管理や時間単価をベースにした製造原価管理ができることです。たとえば制作部門の時間単価を3,000円と仮定すると、30,000円で見積もったB4のチラシは10時間で行ってトントンですが、修正や変更があって15時間掛かったら15,000円の赤字になります。原因はお客様の原稿の出し方に問題があるのか、営業の入稿方法に問題があるのか、制作のスキルが低いのか…。同じよ

うに印刷機械も時間単価を設定して見積り金額と実際に掛かった時間を比べて、収益の悪い順に一覧表で出てきます。1時間当たり菊半4色機 7,000円、菊全4色機が14,000円等と各社の基準で積算します。全社的に「時間」は「コスト」と考えるようになり、人的稼働率を向上させることで社内に有る埋蔵金を掘り起すのです。佐竹社長は大東印刷工業様を売上対経常利益率10%以上の高収益企業に変革させた手腕を買われ、今回水上会長から教育委員長に抜擢されたと聞いています。

私共の会社でも去年の5月からこの時間管理の手法を取り入れさせていただいた結果、制作の残業時間が大幅に削減できました。又、営業手当も売上から粗利益重視に変更した結果、粗利益率も向上し、前期は減収ですが増益となりました。経営者が常に持っている業務改善やコスト管理への意識を社員にも浸透させ、「全社員が個人事業主である」という意識を植付けることが大切です。特に仕事の入口になる営業の意識改革が、無茶な安売りを無くし「健全な印刷産業づくり」への第一歩と思います。今回の教育委員会は「営業が変われば、会社が変わる」をテーマにがんばりますのでご期待ください。よろしくお願い致します。

**TOYO INK**

## 生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ製造株式会社

中部支社 〒461-0025 愛知県名古屋市中区徳川1-901 サンエース徳川ビル1階 Tel: 052-979-7451

[www.toyoink.co.jp](http://www.toyoink.co.jp)

## ●7月期理事会・支部長会

# 委員会・支部事業の進捗状況が報告される

高井理事長が委員会・支部活動に期待表明



挨拶する高井理事長

平成22年度7月期理事会（第4回）・支部長会（第1回）が、7月20日午後3時30分より、愛知県印刷会館で開催されました。理事会では平成22年度委員会事業の件として、各委員会の事業の進捗状況と今後の予定が報告されました。また、支部長会では、各支部の平成22年度活動計画の概要と活動内容が報告されました。これらの報告を受け、高井理事長は各委員会に対して「健康な印刷産業／売上対経常利益率5%」実現のための指導力の発揮、各支部に対して共済事業への協力を要請するとともに、活発な支部活動への期待感を表明しました。

理事会・支部長会の司会は加藤修専務理事が務めました。

冒頭、挨拶に立った高井理事長は、初参加の支部長に感謝の意を表した後、理事会の内容、あり方にふれ、「審議事項は皆様にしかりとさせていただくのですが、理事会に出席したら『良い情報を得たな！』『出席して良かったな！』という形にしていきたい」と述べ、今後、理事会をより充実する意向を表明しました。また、最近、印刷業界で倒産が散見されることを指摘し、「大変厳しい時代に入ってきたなということをつくづく感じます」と厳しい現状認識を示しました。そして倒産の背景には過剰な安売りがあり、それが結果的に同業者、発注者にも迷惑をかけることになると指摘した上で、「価格競争は避け、業態変革で言われている付帯業務、サービスで売上を伸ばして行くことが大事ではないかと思っております」と強調しました。挨拶の最後に、全員が生き残るための「正しい経営」の必要性を説くとともに、「それには組合運営をしっかりやって行かなくてはなりません。皆様のお知恵をお借りし、やっていきたいと思っております」と協力を要請しました。

この後、高井理事長を議長に選任し、議事の審議に入りました。

なお、審議に先立ち、加藤専務理事が「本年度の理事定数38名。出席理事29名で本日の理事会は適正に成立しています」と報告しました。

## ●議事

### 1) 組合員の加入・脱退

加入：なし／脱退：2社

組合員数＝加入累計2、脱退累計3、組合員総数298（平成22年度期首299）

### 2) 平成22年度委員会事業の件

〈組織・官公需委員会〉

吉川正敏委員長が、「年間の事業計画を作成し、具体的に動いて行く」という方向性を示した上で、7月21日に木野瀬吉孝副理事長、加藤専務理事とともに県庁に出向き、最低制限価格制度の提案をすると報告しました。

また、次回の委員会では各市の入札制度の情報交換をする予定だと報告しました。

〈経営革新・環境委員会〉

細井俊男副理事長（佐藤壽記委員長の代理）が、第1回ポスターグランプリの進捗状況を報告しました。また、高井理事長が表明した理事会の充実の一つの試みとして、本理事会終了後、富士フィルムグラフィックシステムズ(株)より、環境ソリューションに関する提案を受けるとの報告がありました。6月14日開催の印刷寺子屋には、三重県印刷工業組合からの参加者もある中で、ソーゴ印刷(株)（北海道帯広市）の高原淳社長が講演したと報告しました。

〈マーケティング委員会〉

鬼頭則夫委員長が、今年度セミナーを2回開催する方向で準備をしていると報告しました。

そして、2回目のセミナーについてはテーマを電子書籍に絞りたい意向を表明しました。

〈共済・労務委員会〉

猪飼重太郎委員長が、共済キャンペーンへの協力を要請するとともに、9月26日実施の「平成22年度従業員・家族合同レクリエーション大会」、平成22年度永年勤続優良従業員表彰（表彰日：11月1日／伝達式：10月29日）、平成22年度後期鉛・有機溶剤取扱者健康診断（9月頃募集開始）について説明しました。

〈教育委員会〉

松岡祐司委員長が、平成22年度技能検定実技試験（7月10・11日、24・25日／会場：榊井グラフィックシステムズ岐阜工場）、学科試験対策学習会（8月28日／ウインクあいち）、第3回印刷寺子屋（8月28日／ウインクあいち）について報告、説明しました。

各委員会事業の報告、説明を受け、高井理事長は「どうか健康な印刷産業、売上対経常利益率5%ということを口すっぱく言っていますが、そのための経営力アップを目指し、各委員会の皆様方にはどんどんご指導をお願いしたいと思います」と期待を表明しました。

### 3) 各支部の平成22年度活動計画及び報告

知多、中、東北、東南、東尾張、西三河、西尾、岡崎、東三河、西、中村、西尾張の各支部長が活動計画の概要を報告しました。

支部長の報告を受け、高井理事長は各支部の活動に温度差があることから、「活発な支部を参考にさせていただき、活発な活動をお願いしたいと思います」と要請しました。

また、「経営者保険（共済事業）に力を入れてほしいと、（猪飼）委員長をお願いしてあります。順次各支部会にお願いに行くと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます」と協力を要請しました。

### 4) 平成22年度地区協上期会議報告

6月18日開催された地区協・上期会議（石川県会議）で、経営革新・マーケティング、環境、組織・共済、教育・労務、取引公正化、理事長会の各分科会で討議された内容が出席者より報告されました。

### 5) 愛知県印刷会館建設の件

建設委員会の白井紘一委員長が、本日の理事会・支部長会の前に、愛知県印刷協同組合（白井紘一理事長）が臨時総会を開催し、審議の結果、全員賛成により、愛知県印刷会館は愛知県印刷協同組合で建設することに正式決定したと報告しました。

### 6) 愛知県印刷協同組合加入の件

白井委員長の報告を受け、愛知県印刷工業組合の組合員に対し、愛知県印刷協同組合への全員加入に向けて働きかけをすることが審議され、拍手をもって承認されました。

### 7) 第1回ポスターグランプリの件

細井副理事長が進捗状況を報告するとともに、協力を要請しました。

### 9) その他

理事会等会議開催日程を、加藤専務理事が報告しました。

なお、理事会・支部長会終了後、富士フィルムグラフィックシステムズ(株)より、廃液量を最大40%削減したサーマルCTPプレート「XP-4」と、課題発見・解決プログラム「FFGS バリュアアップヘキサゴン」の説明が行われました。

# OLIVER496SD 菊全判4色印刷機

## 大型多色SDシリーズ 第一弾

オールインワン 最新自動化設備 完全装備

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

**Sakurai**  
株式会社 桜井グラフィックシステムズ  
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社 〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9  
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所 〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所 〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31  
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所 〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8  
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場 〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146

ISO 9001・14001 認証取得  
品質保証体制

●中部地区印刷協議会 平成22年度上期会議(石川県会議)

# 分科会・理事長会報告



〈経営革新・マーケティング委員会〉

○吉田克也副委員長(石川県工組・常務理事)が報告

出村 明(石川県工組・副理事長)委員長より、経営ドックや経営羅針盤などのツールの説明を受け、経営の安定化を目的とした売上アップ5%をテーマに討議しました。討議では、経営計画をつくる意義、必要性については全員が一致しました。ただし、組合のメニューが豊富にある中で、さらに追加するという方法もあるけれども、すでにあるメニューを有効にフォローする方法もあるのではないかと意見が出ました。その際、数字を意識しないと、経営はうまく行かないということで意見が一致しました。

また、潰れない経営をキーワードに討議したのですが、特に報告したいのは、採算度外視の経営、(無差別に)いろいろな仕事を受注するのは、経営計画ができていないからではないかという意見が出たことです。

マーケット創造に関しては、電子書籍に絞って討議しました。電子書籍については全員が興味をお持ちでした。ただ、それがすぐに売上、利益につながるということではなく、生き残るために必要である、やらざるを得なくなるということで、まずは拒否反応を示すのではなく、電子書籍を使ってみる、真剣に向き合っていくという意見が出ました。

各工組の経営革新・マーケティング委員会の活動についても意見交換しました。それぞれが工夫をして行って

おり、例えば、三重県工組の方が愛知県工組の研修会に参加するなど、各県工組の範囲を越えた交流をしているということは非常に参考になりました。

最後に出村委員長より、平成22年度印刷業経営動向実態調査についての協力の要請がありました。

〈教育・労務委員会〉

○水谷慎司委員(三重県工組・理事)が報告

教育・労務委員会が教育・労務専門委員会になった経緯について、松岡祐司委員長(愛知県工組・理事)から説明がありました。

印刷営業士試験の問題が現状に則していないということで、教育・労務専門委員会の佐竹一郎委員長(大東印刷工業㈱)の事例を松岡委員長から紹介、推奨していただきました。具体的には、各製造工程の所要時間の『見える化』によって、自社の正確な製造コストを掴む。それで単なる安売りから、きちっとした自社に合った製造コストを掴んで、それで見積をすることにより、高い利益率を上げている。そのような事例の説明がありました。

その成功事例を中部地区協会で全体の事業として、広く皆様に説明をするということで、委員会としては平成22年度下期会議(愛知県会議)が開催される来年2月18日の午前中の時間(10時~12時)に佐竹委員長をお招きして、説明会、勉強会を開催できれば良いのではないかと

それと関連して、営業の責任者、現場の責任者とで協

議をし、どうすれば赤字を出さない、個別的な変化を把握して、利益を生み出すか。そのようなことを検証するシステムが組めれば良いんじゃないかということで、松岡委員長から説明を受けました。

その他については、資格認定試験会場の公平性の問題、今、問題になっているネット通販の脅威などについて、委員会として情報交換しました。

今後、委員会として、情報発信をして行くことが大切ということで、いろいろな事例等を情報発信して行くということで、最終的にまとまりました。

〈環境委員会〉

○山添克也委員長(三重県工組・副理事長)が報告

環境関連法令としては、グリーン購入法、廃棄物処理法、PFOS排出規制などがあり、必要に応じて改正されています。また、環境関連の各種認定制度があります。これらの環境関連法令、環境関連の各種認定制度について、どのような内容、仕組みであるのか、もう一度、問い直してみる必要があるのではないかと、詳細を調べる中で情報交換を行い、そして情報提供して行くことが大切ではないかという話になりました。

いずれにしても、環境に対する認識を各県工組、各組合員の皆様に深く認識していただかなければ、問題解決にいたりません。

今、環境問題への対応は、官公庁、あるいは大手企業で厳しく問われていますが、(中小零細の)印刷業の方

にもそれが波及してきています。ビジネス上で、営業担当者が顧客から環境問題について質問された時、明確に回答できるのか、会社が環境問題をクリアしているのか、把握する必要があります。

そのためにも環境委員会が、いろいろな環境関連の情報を収集し、各県工組に提供する。各県工組はその情報を組合員の皆様に下ろす、周知徹底するという形でやって行こうという話になりました。

ただ、現状、環境関連法令を知らず、産業廃棄物を一般廃棄物と同じに扱ったり、あるいは排水をそのまま流しているなどのケースがたくさんあると思うのです。報告事項に「環境対応アンケート」の協力についてという項目があります。実はある工組でアンケートを行った結果、そのようなケースがあったことから、全印工連全体でアンケートを実施することになったのです。

環境問題は今後、印刷業界にとって非常に重要なことです。環境委員会としては、環境関連の情報提供、具体的には各県工組の組合員の皆様が検討できるような資料の提供、分かりやすい資料の提供を進めて行くことが重要という結論になりました。

〈組織・共済委員会〉

○楠行博委員長(富山県工組・常務理事)が報告

組織運営委員会と共済事業委員会が一体化し、組織・共済委員会となりました。

今年、組織の部分でどのように動くかということですが、全印工連の方針に沿った中期計画をつくることを踏まえ、具体的な現状分析、次に組合員の意識調査、そして近未来の状況を把握しようと決めました。まず、デジタル化はどこまで進んでいるか、後継者問題でどれだけ後継者がいるのか、業態変革をどれだけやって、どれだけ理解されているのか。そういうことを具体的に把握しなければ駄目だろうということです。そして、この中部地区協が終わった後、お互いメールをし合い、そのような分析をすることを決めました。

一方、共済制度についてですが、6月1日に東京で、組織・共済委員会があり、初めて出席しました。そこで共済制度のDVDの存在を知りました。今回、分科会



The essentials of imaging

コニカミノルタに全てお任せください。

色 質 正 フ ル ラ イ ン ア ッ プ !



Digital Konsensus Premium  
Ultimate Edition



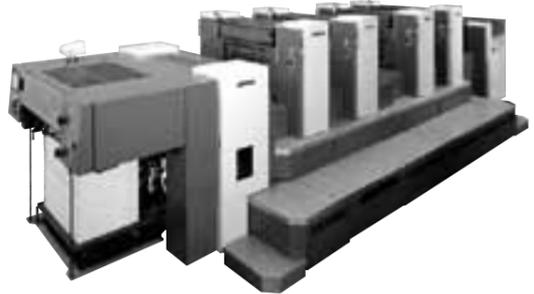
Falbard AQUA 新発売



Pagemaster Pro 5500N

コニカミノルタ グラフィックイメージング株式会社 中部営業部：〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル10F TEL.052-231-6277(代)

これが、魅せるマシン。性能ぐんぐん進化。魅力ますます真価。



**SHINOHARA**  
**75VIHP**

篠原商事株式会社 株式会社篠原鐵五所

本社 〒421-1222 静岡県静岡市葵区産女1022  
TEL(054)276-2008 FAX(054)276-2010  
名古屋営業所 〒454-0985 名古屋市中川区春田3-147  
TEL(052)302-5651 FAX(052)302-5654

最新の情報は <http://www.shinohara.com> に掲載しています。



経営革新・マーケティング  
吉田 克也氏



教育・労務  
水谷 慎司氏



環境  
山添 克也氏



組織・共済  
楠 行博氏

でも見たのですが、なかなか良くできています。しかし、そういうDVDがあるとは知らなかったのです。そして、共済制度の決算書で、全国の工組に交付金、配当金を含め大きな金額が還付されていることも初めて知りました。保険は、もともと組合のためにあるわけではなく、各組合員のためにあり、まず従業員のためにあるわけです。そういうことも含め、保険の意味合いをもっと考えなければいけない。そして（組合員への）プレゼンテーションが問題だという話をしました。

今後については、現状分析をして、組合員の実態を調べ、各会社ごとのピンポイントで（勧誘を）やるべきではないでしょうか。

それから保険屋さんの気持ちにもなるべきではないでしょうか。保険屋さんに全部回ってくださいますと言っても、回るはずがありません。より効率良く回りたと思うのが普通でしょう。そのため、（保険屋さんが）どこを回り、どういうふうにするかというのは、我々の委員会と打ち合わせをしながらピンポイントでやるべきだということで結論付けました。

今後、（組合員に）どのようにプレゼンテーションするかについては、お互いにメールし合って、まとめて行こうということで今回の討議を終わりました。

#### 〈取引公正化委員会〉

##### ○鈴木岳志委員長（岐阜県工組・理事）が報告

最低制限価格制度について、47都道府県中、現在11工組が導入を果たしました。それは岐阜県工組の試行導入も含めてです。

最低制限価格制度の導入は、都市部でもそうなのですが、特に地方において組合員にとって必要を強く感じている、そういう制度ではないかという意見が出ています。また、すでに導入を果たしている工組において、最低制限価格制度の導入の対象をどのように広げて行くか。県から市町村、それから関連団体に広げて行くことが必要、大切になっています。

そして、掛け率を行政側と、どのように交渉し、見直して行くのか。この点についても意見が出ました。

これから最低制限価格制度について検討する、もしくは最低制限価格制度の導入を行政側に働きかけようとし

ている工組への応援、アドバイスをするという意味で、全国共通の「こうすれば良い」というようなマニュアルはないのですが、最低制限価格制度の問題で成果を上げている工組の中で参考になる事例、ケーススタディをどのようにアレンジし、参考にして行くべきなのか。そのような対応策を積み重ねて行くことが非常に有効なのではないかという意見が出ました。

官公需対策協議会の全国協議会の進め方、内容についての意見として、最低制限価格制度、掛け率も含めて非常に成果を上げている宮城県工組の今野敦之理事長の話をぜひ聞いてみたいという意見が出ました。また、岐阜県工組は非常に短期間で成果を上げたということで、四橋理事長を迎え、硬軟両方の勉強をして行きたいという意見も出ました。

もう一つ大切な点は、地元印刷会社への優先発注についてです。不況期においてこそ、本店、本社、生産能力のある地元への配慮が必要であることから、県サイド、自治体としても取り組みやすいのではないかという重要な意見が出ました。

著作権問題についてですが、いわゆるPDF等の二次利用が現状、まったく中国と同じではないかという意見が出ました。ぜひとも全印工連として、組織的に取り組んでもらいたいという意見が出ました。

#### 〈理事長会〉

##### ○塚本征也（三重県工組・理事長）が報告

全印工連からの報告事項に関して、全印工連の組織が変わったけれども、地区協、あるいは各工組はどういう対応で事業をして行けば良いかという質問が出ました。経営革新・マーケティング、環境、組織・共済の三本柱がメインですが、他の部分は各地区協、各工組の事情で取り上げられた問題等でやっていただいても良いということでした。

岐阜の全国大会（2010全日本印刷文化典in岐阜）の件ですが、四橋会長から今、しっかり準備をしており、当日は岐阜県工組は縁の下の力持ちで頑張りたいという話がありました。

アンケートで得られた地区協会議討議課題ですが、富山県工組の方より各委員会の中期事業計画立案が提案さ



取引公正化  
鈴木 岳志氏



理事長会  
塚本 征也氏

れました。「単年で、毎年同じ繰り返しテーマや1年毎に寸断されたテーマの繰り返しではなく、3年スタンスで、計画立案し、時系列で検証していきたい」という内容です。地区協の事業が1年1年で、跡切れ跡切れになってはいけないので、そういうことも今後、配慮していただきたいという意見です。

今後の地区協の予定ですが、22年度下期会議（愛知県会議）は23年2月18日、名古屋のキャッスルプラザで、23年度上期会議は、6月17日に岐阜グランドホテルで開催予定という報告がありました。

その他では、愛知県工組の環境保護をテーマとしたポスター展（第1回ポスターグランプリ／9月28日～10月3日）、富山県で開催されているポスターのビエンナーレに関して、情報交換しました。

官公需問題については、金沢市では130万円以上は最低制限価格を設定するというを含め、各地の情報交換をしました。

三重県工組は独自に研修会等を開催できないのが現状です。先般来、愛知県工組の高井理事長から「よかったら三重県工組も参加を」という許可をいただいています。今後、愛知県工組の研修会等に三重県工組からも参加させていただくといくことで、三重県工組は大変助かっていますという報告をしました。

技能検定について、各県工組の状況、問題点等の報告があり、今後どのように進めて行くか意見交換しました。

#### ●身近な催し物のお知らせ（愛印工組関係）

開催日時	事業・行事、場所、備考
8月28日(土) 13:30～ 16:30	事業・行事 技能検定 オフセット印刷作業 学科試験対策学科学習会 ところ ウィンクあいち 1級「1110会議室」2級「1109会議室」 ※参加費 5,250円 ※定員調整中
8月28日(土) 17:30～ 19:00	事業・行事 第3回印刷寺子屋「印刷作業合理化のための必殺技を伝授します」 ところ ウィンクあいち「1109会議室」 講師：成田祐司氏 (株)ミツモリ取締役 ※締め切りました。
9月26日(日)	事業・行事 従業員・家族合同レクリエーション大会 木曾上松「赤沢自然休養林」 ウォーキング（日帰りバス旅行） 参加費 大人1人 3,000円 子供1人 2,000円 ※座席と昼食が不要な幼児は無料です。※定員240名
9月28日(火) ～ 10月3日(日)	事業・行事 第1回ポスターグランプリ 入賞・入選作品展 ところ 電気文化会館 5階西ギャラリー ※作品応募期間8月23日～9月3日(詳細については、愛知県印刷工業組合ホームページをご覧ください。) ※入賞・入選者表彰式:10月3日(日) 10:30から
10月29日(金) 11:00～ 12:00	事業・行事 平成22年度 永年勤続優良従業員表彰伝達式 ところ 愛知県印刷会館 3階 会議室 会長及び理事長表彰(10年以上表彰) 県知事表彰(15年表彰)

#### ●身近な催し物のお知らせ（関係団体）

開催日時	事業・行事、場所、備考
8月28日(土) 13:15～ 16:55	事業・行事 (社)日本印刷学会セミナー 平成22年度 中級・上級向け印刷 技術セミナー「印刷の標準化 Japan Color 認証取得に向けて」 ところ ウィンクあいち「1101会議室」 参加費：7,000円(会員)、9,000円(非会員) ※3人以上参加の企業は一人6,000円
10月15日(金) ～16日(土)	事業・行事 2010全日本印刷文化典in岐阜 ところ 岐阜市 岐阜グランドホテル 全印工連・岐阜県印刷工業組合ホームページ をご参照ください



**Axuas**は  
自然にやさしい紙の流通を目指します。

再生紙・非木材紙、植林木使用紙、  
FSC商品およびECFパルプ製品など、  
常に環境を配慮した提案・提供を  
推進してまいります。

**株式会社 Axuas**  
代表取締役 大河内 健二

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目 25 番 35 号

紙営業部 TEL.(052)220-5511 IP電話 (050)3533-5511 FAX.(052)220-5522  
包材営業部 TEL.(052)220-5507 IP電話 (050)3533-5612 FAX.(052)220-5517  
管理本部 TEL.(052)220-5571 FAX.(052)220-5565

東京洋紙営業所 〒103-0021 中央区日本橋本石町 4-5-3 TEL.(03)3242-5561  
東京包材営業所 〒130-0021 墨田区緑 2-10-13 コーポ今井 403 号 TEL.(03)5600-3070

Home Page <http://www.axuas.jp> / E-mail [info@axuas.jp](mailto:info@axuas.jp)

# 印刷機予防保全セミナー

## 印刷現場の改善がコストダウン、利益アップを図る

株小森コーポレーション主催、愛知県印刷工業組合協賛  
「印刷機予防保全セミナー」開催

株小森コーポレーション名古屋支店は、7月10日午前9時30分より、名古屋駅前の「ウイックあいち」（愛知県産業労働センター）で、「印刷機予防保全セミナー」を開催した。協賛は愛知県印刷工業組合。142名の参加者があった。

冒頭、セミナーの司会を務めた同社名古屋支店営業一課の三浦昭彦課長は「いまオフセット印刷機の技術者の

### 印刷現場の5Sチェックシート

株式会社小森コーポレーション サービス部 TEL. 03-3624-7166

機種コード	機種名	号数	お客様名
納入年月日	点検実施日	点検担当者	ワークナンバー

印刷機印

凡例  
はい：○  
いいえ：△

チェック内容	判定
使わないものが有りはしないか	
めったに使わない、たまに使って、ちよくちよく使うモノの分類はあるか	
上記がそれぞれ、漬く・隠すため・身近に置いてあるか	
モノのレイアウトは決まっているか	
通路線、区画線および整理線がきちんとひかれているか	
各線に汚れやモノのほみ出しはないか	
モノは直角、直線、筆道、平行にきちんと置かれているか	
モノには、目で見てわかるように明示してあるか	
清掃担当分限および担当区分は明確か	
印刷機械および周辺装置にスプレーパウダー、紙粉が付着していないか	
印刷機械および周辺装置に、にじみ油が付着していないか	
印刷機械および周辺装置にほこりが付着していないか	
印刷機械および周辺装置にウエスが置いてないか	
印刷機械および周辺装置に工具が置いてないか	
印刷機械および周辺装置に段ボール箱や空インキ缶が置いてないか	
カバー等にインキが溜まり、美観を損ねていないか	
印刷機械および周辺装置の配線、配管は適切な長さで整理してあるか	
工場内にオイルミスト、スプレーパウダーが舞っていないか	
工場内にシンナー類の臭気はないか	
作業服は全員が乱れなく、きちんと着用しているか	

### お客様へのメッセージ

○の数：20～16 [5] 優良  
○の数：17～13 [4] ↑  
○の数：12～8 [3]  
○の数：7～4 [2] ↓  
○の数：3～0 [1] 要改善



講演する川名茂樹氏(左)  
142名が参加した  
「印刷機予防保全セミナー」

方が一堂に集まる機会はなかなかないと思いますが、このように大勢の方に集まっていただきました。私どもも機械メーカーとして非常に心強く思いますし、またこのセミナーを意義あるものになりたいと思っています」と述べた。続いて、協賛の愛印工組を代表して教育委員会の安田博信委員が挨拶に立ち、参加者に謝意を表した後、「マラソン大会に出るために講習に行ってきました」と前置きして次のように述べた。「マラソンは長距離を走るものですから、少しのブレが長く続くと体にダメージを与えたり、完走できません。これは印刷の仕事にもあてはまります。印刷機の保全に少しの手抜きがあり、それが長く続くと、時間の経過とともに機械の調子が悪くなります。今回、このような機会を与您にいただいた小森さんに感謝しながら、皆様にはもう一度基本に戻って

## 紙でご愛顧50年

印刷用紙専門商社  
**メイカミ**  
名古屋紙商事株式会社  
社長 長谷川 志  
名古屋市中区主税町4-83 〒461-0018  
TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418  
豊山加工センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場  
TEL (0568) 28-2049

### 簡易予防保全チェックシート(枚葉)

お客様の印刷機種名、機種 番号(安全情報)を記入するための必要サービス 株式会社小森コーポレーション サービス部 TEL. 03-3624-7166

機種コード	機種名	号数	お客様名
納入年月日	点検実施日	点検担当者	お客様コード

印刷機印

A: 良好  
B: 要注意  
C: 要修理

点検内容	点検結果
本機潤滑油の量	A B C
各部エア漏れはないか(コンプレッサー動作のイザガム)	A B C
水舟、ロータリジョイントの水漏れはないか	A B C
デリバリチェーンの給油状態	A B C
運転中不自然な異音はないか	A B C
エアコンプレッションのフィルターの汚れ具合	A B C
理替えカムフォロア、カム表面の様子と給油状態	A B C
爪ホルダー、爪台の汚れ具合	A B C
第2吸作動レバー動作時にガタはないか	A B C
制御アンプの冷却ファンは回転しているか	A B C
送風機フィルターは清掃されているか	A B C
送風機に異音はないか	A B C
フィードポンプに異音はないか	A B C
給油ポンプに異音はないか	A B C
給水冷却循環装置に異音はないか	A B C
デリバリポンプ(ブロウ)に異音はないか	A B C
ブロウのフィルターの汚れ具合	A B C
本機の清掃状況	A B C
他	A B C

### お客様へのメッセージ

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

いただき、今日勉強したことを職場に持ち帰って実行していただければと思います」。

この後、同社予防保全チーフアドバイザーの川名茂樹氏が「印刷現場の予防保全/その事例と改善のポイント」をテーマに講演した。

講演の冒頭、川名氏は、現在の印刷業界の厳しい現状を数値面(印刷事業所数、印刷単価、営業利益率など)で紹介。その上で売上ダウン圧力とコストアップ圧力が強まる中で、「印刷現場の改善が、コストダウンを生み、利益アップを生み出す」と指摘し、「この改善手法を『印刷現場の予防保全』という」と強調した。

そして、印刷現場の予防保全の目的は「突発故障をな

### 簡易予防保全チェックシート判定基準(枚葉)

本機潤滑油の量  
A: 運転中の油面計の油位で判断 右図参照  
B: \_\_\_\_\_  
C: \_\_\_\_\_

各部エア漏れはないか(コンプレッサー動作のイザガム)  
A: 5分以上  
B: 5分未満  
C: 5分未満であり、17F漏れの音が聞こえる。

水舟、ロータリジョイントの水漏れはないか  
A: 水舟潤滑材はかんそうしている。ロータリジョイントの水抜き穴からの水漏れなし。  
B: 水舟潤滑材に水分がにじみがある。ロータリジョイントの水抜き穴からの水漏れなし。  
C: 水舟潤滑材に水分が付着しているか、ロータリジョイントの水抜き穴から水漏れあり。

デリバリチェーンの給油状態  
A: 潤滑油によって潤いのある状態。  
B: チェンやグリスの上にパウダー等がこびりつき固着している状態。  
C: チェンの表面に油っ気がない状態。

運転中不自然な異音はないか  
A: なし  
B: 軽かな音が聞こえる。  
C: 耳障りな異音大きい。

エアコンプレッションのフィルターの汚れ具合  
A: 白もしくは灰色  
B: 黄褐色  
C: 茶褐色もしくは褐色

理替えカムフォロア、カム表面の様子と給油状態  
A: カムおよびカムフォロアは潤滑油で潤いのある状態。コロの転送跡はあっても。  
B: 転送している形跡がみられない。  
C: カムおよびカムフォロアの転送跡に、傷で感じる深さの傷がある。

爪ホルダー、爪台の汚れ具合(最終圧縮もしくはコーター圧縮で確認)  
A: 爪、爪台に異音等がわずかにある。  
B: 爪、爪台に異音等が聞こえ、異音している。  
C: 爪軸にパウダー、インキ等が溜まっているか、爪軸爪ホルダーに油っ気がない状態。

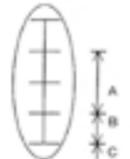
第2吸作動レバー動作時にガタはないか  
A: なし  
B: あっても0.5mm以内  
C: 0.5mmを超える

制御アンプの冷却ファンは回転しているか  
A: 回転  
B: \_\_\_\_\_  
C: 停止

送風機フィルターは清掃されているか  
A: ほこりでフィルタの繊維が目詰りしていない。  
B: ほこりでフィルタの繊維が一面目詰りしている。  
C: ほこりでフィルタの繊維が一面目詰りし、1mm以上積もっている。

送風機に異音はないか  
A: フィードポンプに異音はないか  
B: 給油ポンプに異音はないか  
C: 給水冷却循環装置に異音はないか  
D: デリバリポンプ(ブロウ)に異音はないか  
A: なし  
B: 軽かな音が聞こえる。  
C: 耳障りな異音大きい。

ブロウのフィルターの汚れ具合  
A: ほこりでフィルタの繊維が目詰りしていない。  
B: ほこりでフィルタの繊維が一面目詰りしている。  
C: ほこりでフィルタの繊維が一面目詰りし、1mm以上積もっている。



**同業者のための印刷工場**

- ◎厚紙パッケージ菊全4色印刷始めました  
-0.04mmの薄紙から0.8mmまでの厚紙まで-
- ◎カラーもモノクロもページもの印刷得意です
- ◎菊全シルバーマスターでの印刷もできます

印刷から製本・発送まで自社一貫体制

**大日印刷株式会社**  
TEL.0564-62-8461(代)

豊田工場 豊田郡幸田町大字坂崎字石ノ塔46-1 FAX(0564)62-8463  
http://www.sk2.altai.ne.jp/~daiichi/ E-mail:mail@daiichi.com

**お役に立てる印刷機材の総合商社**

創業1889年の盛功社は2009年、120周年を迎えます。  
3世紀にわたるご愛顧をばけみとして新たな未来へ

- 印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
- DTP関連機 ●その他印刷諸材料

株 式 会 社 **盛 功 社**  
〒461-0014 名古屋市中区榑木町3丁目17番地  
TEL.052-932-5611 FAX.052-931-0280

## ■みんなで参加しよう!

### 「従業員・家族合同レクリエーション大会」

開催日：9月26日(日)

毎年恒例の「従業員・家族合同レクリエーション大会」は、木曾上松の「赤沢自然休養林」で、ウォーキングを楽しみます。

この赤沢自然休養林は、信州木曾路の西部に位置し、樹齢300年を超える木曾ヒノキの天然林で構成されています。開園から30数年、昭和57年には、第1回の森林浴大会が開かれています。また、平成17年には環境省からかおり風景100選の選定を受けています。さらに、園内には木曾の山林で活躍した森林鉄道が保存され、森林鉄道記念館には、当時運行されていた機関車や客車が展示されています。また、開園期間中は森林鉄道が運行されます。その昔、森



林の中を走った情景を、天然林の中で気軽に体験することができます。

■参加費：大人1人3,000円、子供1人2,000円(バスの座席と昼食が不要な幼児は無料です)

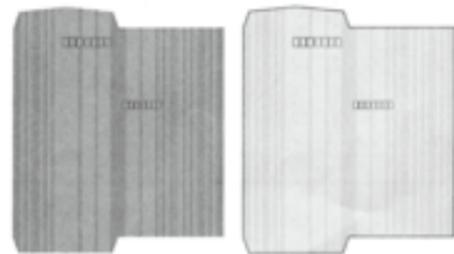
**赤沢自然休養林は森林浴発祥の地  
森林浴の宝庫でウォーキングを楽しみ、  
明日の英気を養いましょう**

## 全日本印刷工業組合連合会・MUD推進プロジェクト

### 第4回MUDコンペティション

#### 学生の部/最優秀賞に広告デザイン専門学校(愛知県)

全日本印刷工業組合連合会・MUD推進プロジェクトが主催する「第4回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」の審査会が6月15日日本印刷会館で行われ、20点の入賞作品が決定しました。最優秀賞には(株)ケーエスアイ(大阪府、一般の部)と広告デザイン専門学校(愛知県、学生の部)が選ばれた。



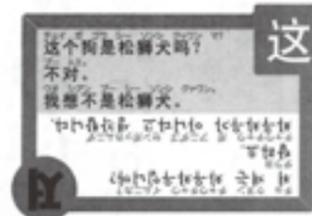
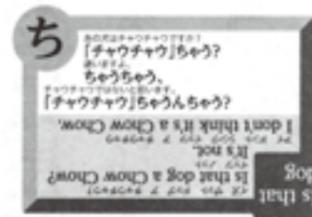
【学生の部最優秀賞】「UD封筒」

最優秀賞にかがやいたケーエスアイの「MUD大阪アラッ?カルタ」

「カルタ」は、大阪の魅力を伝える4ヵ国語表記の斬新なカルタ。切り口の面白さと緻密な作りが高く評価されました。広告デザイン専門学校の「UD封筒」は、封筒に自然なラインが入っており、宛名を曲がらずに書くことができる。デザイン的な美しさが評価されました。

今回は、一般から162点、学生から53点の計215点の応募があり、最優秀賞2点、優秀賞6点、佳作12点が選ばれました。(入賞作品は7月22日~24日までパシフィコ横浜で開催されたPRIMEDEX2010の全印工連ブースで展示されました)。

▼最優秀賞 一般の部/株)ケーエスアイ(大阪府)木村昌三氏「MUD大阪アラッ?カルタ」、学生の部/広告デザイン専門学校(愛知県)飛田誠氏「UD封筒」



【一般の部最優秀賞】  
「MUD大阪アラッ?カルタ」

## ■お知らせ

### 日印産連「2010 9月印刷の月」開催

社)日本印刷産業連合会は毎年9月を「印刷の月」と定め、印刷産業を広くアピールしています。これにちなみ、9月18日(水)午後3時より東京千代田区のホテルニューオータニにおいて、記念式典を開催します。式典では、日印産連表彰式(印刷功労賞、印刷振興賞、特別賞)、印刷産業環境優良工場表彰式その他、記念講演、懇親会などが開催されます。

## ■愛知県印刷工業組合

### 「第1回ポスターグランプリ」開催

作品募集要項 応募期間：8月23日(月)~9月3日(金)

愛知県印刷工業組合(高井昭弘理事長)では、COP10の開催に協賛して、環境保護をテーマにした「第1回ポスターグランプリ」の作品募集を開始します。ポスターグランプリは、「将来のグラフィックデザイン業界を担う学生・生徒がその能力を伸ばす場」とするとともに、「若い感性による印刷産業界とデザイン関連業界の発展に寄与したい」との主旨・目的で開催されるものです。

#### 【作品規定】

対象/ポスター

テーマ/環境保護(Human life is also one = 人間もまた一つの命)

応募資格/個人を対象。愛知県内在住、または県内の大学(大学院、短期大学を含む)、専門学校、高等学校(高等専門学校を含む)に在籍される方なら、資格に制限はありません。

応募部門/大学生・専門学校生の部、高校生の部。

応募作品/未発表の作品であれば、一人何点でも可(但し、シリーズ物は除く)。素材・表現は自由。作品はB2判、縦型パネル仕立て。

出品料/無料。

提出/作品は手描き又は電子媒体によるものとし、入賞入選作品についてはデータの提出をお願いすることがあります。各作品ごとに、応募用紙に作品のコンセプト等必要事項を記入し、作品の裏面に貼り付けて提出して下さい。

応募先・問合せ先/愛知県印刷工業組合内ポスターグランプリ係(〒461-0001名古屋市中区泉1-20-12 TEL052-962-5771)

e-mail:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

応募期間/8月23日(月)~9月3日(金)。9月3日当日消印有効。

#### 【審査委員】

委員長:高北幸矢(名古屋造形大学学長、グ

ラフィックデザイナー)

副委員長:新家春二(グラフィックデザイナー)、今尾泰三(愛知県立芸術大学准教授、グラフィックデザイナー)、大西甫(名古屋総合デザイン専門学校校長、グラフィックデザイナー)、落合紀文(名古屋芸術大学教授、グラフィックデザイナー)、森句子(名古屋市立大学大学院芸術工学研究科准教授、グラフィックデザイナー)、森本健(名古屋学芸大学教授、中部デザイン団体協議会事務局長)、高井昭弘(愛知県印刷工業組合理事長)

#### 【発表】

入賞入選者本人及び学校に連絡。愛知県印刷工業組合ホームページに掲載。愛知県印刷工業組合機関誌「あいちの印刷10月号」に掲載。

入賞入選作品は、愛知県印刷工業組合「第1回ポスターグランプリ展」で展示します。

#### 【表彰式】

10月3日(日)10時30分からポスターグランプリ展会場で表彰式を行います。

#### 【授与賞】

グランプリ(10万円)1名。

優秀賞各部門(2万円)3名以内。

特別賞(中部経済産業局長賞、愛知県知事賞、名古屋市賞他)。

入賞入選作品集を作成し、入賞入選者及び学校に送付。副賞として入賞入選者全員に、応募作品のポストカード100枚を贈呈。

#### 【第1回ポスターグランプリ展】

会期/9月28日(火)~10月3日(日)

午前10時~午後5時(最終日は、午後4時まで)

会場/電気文化会館5階西ギャラリー

名古屋市中区栄2-2-5(地下鉄伏見駅下車、広小路通を東へ徒歩2分)。

## 業界短信

### ■コクヨグループ「NET印刷サービス」 駅売店で印刷製品受け取り

コクヨグループの子会社ネットスクウェア㈱は、インターネットから注文した各種印刷物を駅売店（東京メトロ、東急電鉄）で受け取れる「NTE印刷サービス」を開始した。

「NET印刷サービス」は、利用者が印刷したいデータをアップロード、必要部数や製本の種類、その他仕様などを指定。これに基づき、印刷物を仕上げ、最短1日で指定の駅売店に完成品を届ける。支払はネット上で決済。商品を受け取るだけ。駅売店までの送料は無料。受け取りたい駅を指定することもできる。ちなみに、印刷料金は、A4判モノクロ16ページのものを100部制作した場合で、13,900円（概算）。

### ■東京社会保険協会「社会保険新報」をWeb版に！

東京社会保険協会は、従来、印刷物として制作していた「社会保険新報」をWEB版「社会保険新報」に変更し発行。同協会の説明によると、日本年金機構が毎月送付する保険料納入告知書と同封する形で、同新報を届けてきたが、年金機構の取り扱いの変更に伴い、同機構を通じての送付ができなくなったことから、今回の措置になった、としている。

郵送費だけで毎月1,000万円以上の経費が必要で、しかも印刷費が削減できたことで、大幅な経費ダウンができたとしている。



## 社)日本印刷産業連合会

### 「調査研究報告書」及び「ガイドライン」を刊行

社)日本印刷産業連合会では、平成21年度の環境関係委員会活動の研究成果について、下記の「調査研究報告書」及び「ガイドライン」としてまとめ刊行した。

1) 平成21年度「印刷産業における出版・商業印刷物のカーボンフットプリントの算定方法に関する調査研究報告書」

2) 平成21年度リサイクル対応型紙製商品開発促進対策事業「リサイクル対応型印刷物の制作及び普及に関する調査報告書」

3) 平成21年度「出版・商業印刷物（中間財）」商品種別算定基準（PCR）「事業者のためのGHG排出量算定ガイドライン」

4) 印刷業の省エネルギー対策  
平成21年度「印刷産業における出版・商業印刷物のカーボンフットプリントの算定方法に関する調査研究報告書」の冒頭で、「平成21年度の本調査事業は、カーボンフットプリントを取り上げ、出版・商業印刷物のライフサイクルにおける温室効果ガス排出量の算定方法について調査研究を行ってきた。具体的には、国内外におけるカーボンフットプリント制度や

動向に関する調査、モデル工場温室効果ガス排出量の算定に必要なデータの実測・収集、カーボンフットプリントの算定方法や手続きについての調査を実施し、成果物としてガイドラインを策定した。さらに、本調査を通じて、カーボンフットプリントに対応するための課題と提言についても取りまとめた」としている。また、課題と提言について、「印刷業界や印刷機械業界に加えライフサイクルの川上である原材料を提供する製紙業界、インキ業界及び製版機材業界のみならず、ライフサイクルの川下である出版業界なども含めたカーボンフットプリントの運用と普及に関して今後解決すべき課題と対応すべき方策を示しており、今後の印刷関連業界の地球温暖化対策とこれを通じた印刷に関わる産業の発展に役立てば幸いである」と記している。

（なお、1）及び3）の事業に関しては、競輪の補助金を受けて実施されている。また、上記刊行物の詳細については、連合会ホームページにPDFにて掲載）。

<http://www.jfpi.or.jp>

## 事務局だより

■残暑お見舞い申し上げます。連日の猛暑に、疲労困憊というところですが、皆様はいかがお過ごしですか。「夏は暑いに決まっている」と一括されながら頑張る毎日です。■「第1回ポスターグランプリ」の

作品募集がまじかになりました。組合員の皆さん方の中で、応募対象の方がお見えでしたら是非お薦めください。■中部地区協議会から「分科会・理事長会報告」を掲載しました。それぞれの委員会の活動状況が把握できますので、参考に供していただければ幸いです。

## あいの印刷

No.465

平成22年8月10日発行

発行人 高井 昭 弘

編集 組織・官公需委員会

発行所 愛知県印刷工業組合

〒461-0001

名古屋市東区泉一丁目20番12号

TEL <052> 962-5771

FAX <052> 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス [jimukyoku@ai-in-ko.or.jp](mailto:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp)